平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 ケイヒン株式会社　　上場取引所　東
コード番号 9312　URL http://www.keihin.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 大津 育敬
問合せ先責任者　(役職名) 取締役財務部長　(氏名) 荒井 正俊　TEL 03-3456-7825

四半期報告書提出予定日　平成26年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	33,479	5.9	914	△14.6	823	△7.2	438	△25.4
25年3月期第3四半期	31,611	2.7	1,071	3.9	886	13.5	587	△0.5

(注)包括利益　26年3月期第3四半期　666百万円　(17.4%)　25年3月期第3四半期　567百万円　(134.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	6.71	―
25年3月期第3四半期	8.99	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	45,770	14,149	30.9
25年3月期	43,919	13,679	31.1

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　14,149百万円　25年3月期　13,679百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	―	―	3.00	3.00
26年3月期	―	―	―		
26年3月期(予想)				3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,200	△0.7	1,200	△3.3	950	△4.5	600	△3.8	9.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
②①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	65,364,457 株	25年3月期	65,364,457 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	64,917 株	25年3月期	59,940 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	65,301,223 株	25年3月期3Q	65,306,013 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】P.3「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……8
（継続企業の前提に関する注記） ……8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……8
（セグメント情報等） ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間（平成２５年４月１日から平成２５年１２月３１日まで）のわが国経済は、金融緩和・緊急経済対策の効果から円安・株高が定着する中、生産や個人消費が緩やかに増加し、設備投資や輸出もやや弱い動きにとどまったものの持ち直し傾向となる等、景気は緩やかに回復しました。

物流業界におきましては、輸出入コンテナ貨物・国内貨物の輸送や倉庫保管・入出庫の取扱いが増加するなど、回復の動きが見られました。

このような環境の中、当社グループにおいては、国内貨物・輸入貨物の取扱いは減少しましたが、輸出車両やプロジェクト貨物の取扱いは増加しました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は３３４億７千９百万円（前年同期比１８億６千７百万円の増収、５．９％増）となりましたが、営業利益は国内物流事業における流通加工業の減収や一部施設の改修に伴う固定費の増加等により、９億１千４百万円（前年同期比１億５千６百万円の減益、１４．６％減）、経常利益は８億２千３百万円（前年同期比６千３百万円の減益、７．２％減）となり、四半期純利益は４億３千８百万円（前年同期比１億４千９百万円の減益、２５．４％減）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第３四半期連結累計期間（百万円）	当第３四半期連結累計期間（百万円）	前年同期比増減（△印減）	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	19,332	18,444	△888	△4.6
国際物流事業	12,983	15,709	2,725	21.0
セグメント間内部売上高	△704	△674	30	－
合　計	31,611	33,479	1,867	5.9

国内物流事業

国内物流事業におきましては、お客様の物流再編の影響等により、倉庫保管・入出庫の取扱いが減少し、倉庫業の売上高は３９億９千４百万円（前年同期比２．９％減）となりました。

また、流通加工業は、取扱い個数の減少により、売上高は３７億２百万円（前年同期比９．８％減）となり、陸上運送業は、通信販売商品の取扱い増により配送取扱件数は増加しましたが、住宅関連資材や食料工業品等の取扱い減により一般貨物輸送の運送屯数が減少し、売上高は１０２億８千６百万円（前年同期比３．５％減）となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は１８４億４千４百万円（前年同期比８億８千８百万円の減収、４．６％減）、営業利益は１０億２千２百万円（前年同期比３億９千１百万円の減益、２７．７％減）となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきましては、国際運送取扱業は、複合一貫輸送・海運貨物の取扱いが減少しましたが、輸出車両の海上輸送の取扱いやプロジェクト貨物の取扱いが増加し、売上高は１３３億７千７百万円（前年同期比２５．９％増）となりました。

また、港湾作業は、一般貨物の沿岸荷役は減少しましたが、輸出車両の船内・沿岸荷役が増加し、売上高は１７億２千５百万円（前年同期比３．３％増）となりました。

一方、航空運送取扱業は、輸入貨物の取扱いは増加しましたが、欧州向けの輸出貨物の取扱いが減少し、売上高は６億６百万円（前年同期比１１．６％減）となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は１５７億９百万円（前年同期比２７億２千５百万円の増収、２１．０％増）、営業利益は９億２千４百万円（前年同期比２億２千万円の増益、３１．４％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び営業未収金、有形固定資産が増加したほか、株式相場上昇による時価の上昇により投資有価証券が増加したこと等により、前連結会計年度末比１８億５千万円増の４５７億７千万円となりました。

負債合計は、借入金、営業未払金、長期未払金等の増加により、前連結会計年度末比１３億８千万円増の３１６億２千万円となりました。

また、純資産合計は、利益剰余金およびその他の包括利益累計額の増加により、前連結会計年度末比４億６千９百万円増の１４１億４千９百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第３四半期累計期間の業績は、概ね期首予想（平成２５年５月１０日発表の予想数値）に沿って進捗しているため、通期の業績予想につきましては、期首予想を据え置いております。

なお、景気動向や事業環境の変動等により、連結業績予想に修正の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,702	1,770
受取手形及び営業未収金	5,663	6,053
貯蔵品	11	10
繰延税金資産	53	38
その他	944	1,316
貸倒引当金	△16	△14
流動資産合計	8,358	9,175
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	43,204	44,455
減価償却累計額	△26,437	△27,340
建物及び構築物（純額）	16,767	17,114
機械装置及び運搬具	2,228	2,718
減価償却累計額	△1,855	△1,936
機械装置及び運搬具（純額）	373	781
工具、器具及び備品	3,264	3,340
減価償却累計額	△2,871	△2,974
工具、器具及び備品（純額）	393	366
土地	10,884	10,884
リース資産	606	635
減価償却累計額	△275	△333
リース資産（純額）	330	302
建設仮勘定	90	42
有形固定資産合計	28,839	29,492
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	396	448
無形固定資産合計	1,373	1,426
投資その他の資産		
投資有価証券	4,501	4,823
繰延税金資産	112	99
その他	685	697
投資その他の資産合計	5,299	5,620
固定資産合計	35,511	36,538
繰延資産		
社債発行費	48	55
繰延資産合計	48	55
資産合計	43,919	45,770

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	3,517	4,151
短期借入金	6,131	6,285
リース債務	99	98
未払法人税等	347	236
繰延税金負債	2	3
その他	1,502	1,518
流動負債合計	11,602	12,294
固定負債		
社債	3,000	4,000
長期借入金	11,766	11,065
長期未払金	60	371
リース債務	252	222
繰延税金負債	165	326
退職給付引当金	2,059	2,078
役員退職慰労引当金	949	929
その他	381	333
固定負債合計	18,636	19,326
負債合計	30,239	31,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	3,744	3,986
自己株式	△11	△12
株主資本合計	13,524	13,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	494	640
為替換算調整勘定	△339	△256
その他の包括利益累計額合計	155	383
純資産合計	13,679	14,149
負債純資産合計	43,919	45,770

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年12月31日）
売上高	31,611	33,479
売上原価	29,214	31,242
売上総利益	2,397	2,236
一般管理費	1,325	1,321
営業利益	1,071	914
営業外収益		
受取利息及び配当金	108	134
その他	38	54
営業外収益合計	146	189
営業外費用		
支払利息	289	264
その他	41	16
営業外費用合計	331	281
経常利益	886	823
特別利益		
受取違約金	－	22
投資有価証券売却益	－	13
固定資産売却益	3	0
その他	5	－
特別利益合計	8	36
特別損失		
固定資産処分損	－	7
特別損失合計	－	7
税金等調整前四半期純利益	895	851
法人税、住民税及び事業税	283	371
法人税等調整額	24	42
法人税等合計	308	413
少数株主損益調整前四半期純利益	587	438
少数株主利益	－	－
四半期純利益	587	438

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	587	438
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	145
為替換算調整勘定	18	82
その他の包括利益合計	△19	228
四半期包括利益	567	666
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	567	666
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第３四半期連結累計期間（自　平成２５年４月１日　至　平成２５年１２月31日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成２４年４月１日　至　平成２４年１２月３１日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,725	12,886	31,611	―	31,611
セグメント間の内部売上高又は振替高	607	96	704	△704	―
計	19,332	12,983	32,316	△704	31,611
セグメント利益	1,414	703	2,118	△1,047	1,071

（注）１　セグメント利益の調整額△1,047百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△1,047百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（注）２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成２５年４月１日　至　平成２５年１２月３１日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,855	15,623	33,479	―	33,479
セグメント間の内部売上高又は振替高	588	85	674	△674	―
計	18,444	15,709	34,153	△674	33,479
セグメント利益	1,022	924	1,947	△1,032	914

（注）１　セグメント利益の調整額△1,032百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△1,032百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（注）２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。